

種名	<h2 style="margin: 0;">ホシハジロ</h2> <h3 style="margin: 0;"><u>Aythya ferina</u></h3>													
														
分類	ガンカモ目 ガンカモ科													
特徴	茶色い頭を黒い胸をした中形の海ガモ類。ユーラシア大陸のバイカル湖の以西の亜寒帯で広く繁殖し、日本には主に冬鳥として数多く渡来する。1975年に北海道釧路の春採湖で初めて繁殖が記録され、その後も同地で記録がある。狩猟鳥。													
生活	越冬地では湖沼、広い川、池などで生活し、海に出ることは少ない。数羽から数十羽の群れで見られることが多い。ホシハジロは海ガモ類と呼ぶが、淡水ガモ類と比べると水面に浮くときに尾を水面につけていること、採餌の時に全身で潜ること、飛び立つ時に水面を助走することなどが異なっている。 潜水して水中で餌をとるが、他の海ガモ類よりは水草の葉や茎などの植物質をよく食べる。													
声	ほとんど鳴くことのない鳥であるが、オスがヒドリガモに少し似た「フィョー」という低い声で鳴くのを聞いたことがある。メスは濁った声で「グァァー」と鳴くという。													
見分け方	オスは色彩で容易に見分けられる。メスは頭部が褐色で目の周りと後にぼやけた淡色の線がある。													
時期	(月)	1	2	3	4	-	-	-	-	-	10	11	12	
その他	全長(L)	48cm	43cm	翼開長(W)71～80cm										
参考文献：山溪カラー名鑑 日本の野鳥														